

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

インド婚活最前線！！

JSC 貿易部ニュース インド編

皆様こんにちは。先週末の朝、地元の街で自転車をこいでいましたら、良い香りがしたので、ふと振り返ると金木犀（キンモクセイ）の花が咲いておりました。甘い爽やかな香りでした。（^^）

秋ですね～ 皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

さて、金木犀の「金」と言えば、前回のインドでの出張時、車で移動中の時に、何気に前のシートのポケット部分を見ると・・・



金ピカの、非常にきれいな紙のケースがおいてありました。

「これはなんですか？」と取引先の方に聞いたところ

「弟の息子の結婚式の招待状なんですよ～」との事。

中の招待状を拝見させていただきますと・・・これまた金ピかです。

息子さんの結婚式を盛大に行うため、お父さんとしても相当気合が入っているようです。話を聞くと、このような招待状から式場の手配まで結婚式のすべてにお父さんが関わっているとのこと。

インドでは、結婚に際して日本以上に「結婚は、家庭と家庭の結びつき」と考える風習があるようで、そもそも見合い相手も両親が決めることが多いそうです。

そんなことから、“インドの結婚事情あるある”は？というと、自由恋愛もしますが、結婚前には諦めて親の決めたお見合い話で結婚するケースも多いとのこと。



インドでは、お見合い結婚の割合が 8 割とも言われております。そして、離婚率もかなり低く、なんと数%との話も聞きます。

日本でも昔は見合い結婚が多かったようですが、今は恋愛結婚が主流です。
しかし、現在の日本の離婚率は三組に一組、つまり 30%以上！
家同士の結びつきという考え方は、インドよりだいぶ薄れているのかもしれないですね。

インドで、これだけ親が決めるお見合いが多く、離婚率が低いのはなぜでしょうか？

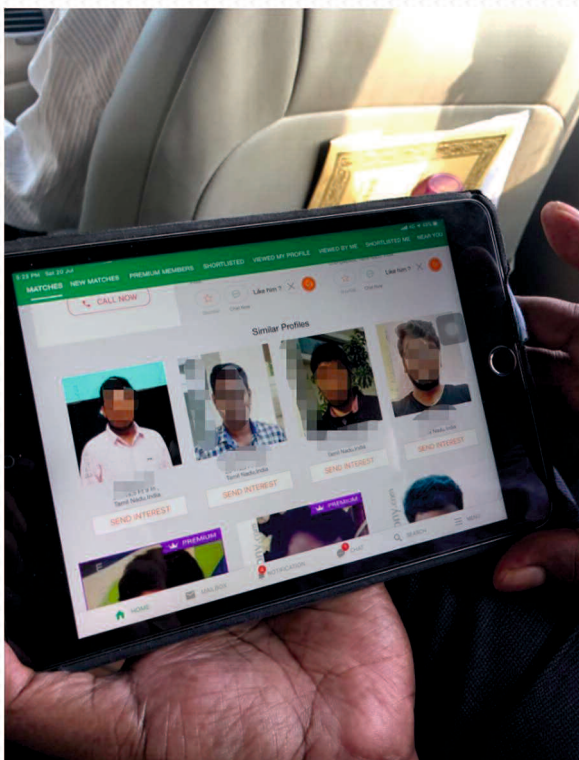
理由の一つとしては、すでに法律では撤廃されていますが、慣習として残っているカースト制度の影響はやはり大きくて、職場や学校等でパートナーを選ぶのが非常に困難なようです。どうしても同じ階層の人とのお見合いが主流になってしまうようですね。
そして、「結婚＝家庭同士の結びつき」になるので簡単には離婚できないようですね。

そんな何かと大変なインドの婚活事情、でもさすがは I T 大国です。
インターネット上では、「お見合いサイト」が溢れています。以前は人を介しての紹介でのお見合いが主流でしたが、今はインターネットでのお見合いが主流になってきているようです。

ちなみに、取引先の工場勤務の方の娘さんも 20 代前半で結婚適齢期です。

もちろん「お見合いサイト」にも登録しています。
登録したのは娘さんご本人ではなくお父様です(笑)

登録サイトの中を見せて頂きました。



職業、身長、体重その他、様々なデータが細かく載っています。宗教までも載っています。さすがは、インドです。

娘さんの為に毎晩、毎晩、調べては娘さんに「この人はどうだ〜！！??」と薦めているようです。(^^;

日本で、そんな風にお父さんが毎晩毎晩せっついたら、娘さんから「ほっといてよ〜！！」と怒られて喧嘩になりそうですね(笑)

そんなインドでは、結婚式場も日本とは少し趣が違います。

下の写真は、チェンナイ市でよく見かける結婚式の会館です。



最近はこのあたりに結婚式場があり、本当に立派な建物ばかりです。

写真のように、工事中の道路脇や雑然としたと言うか、ガチャガチャした雰囲気の中に、突如として金色に装飾された豪華な結婚式の会館が現れるのでハッキリ言って浮いていますが…(笑)

でも、この荘厳な結婚式場からも、いかにインドの人々が結婚式に力を入れているかが分かります。

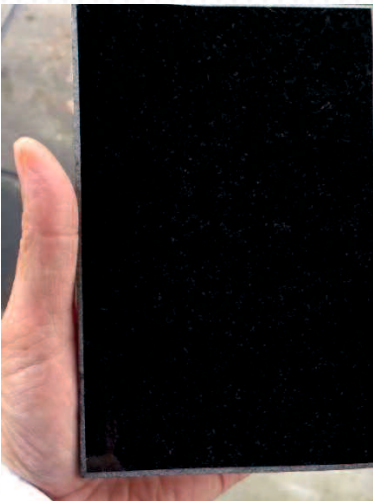
取引先の人も娘さんの婿探しに大変そうです。早くいいお相手が見つかるといいですね～(^^)

さて、今月号の石のお話です。

今月は高級感ただよ、黒御影の新石種をご紹介します。

その名も「VM」でございます。

しっとり感のある艶ノリのよい石目に、うっすらとブルーが入っており更に高級さを引き立てております。



しかも、現在協力工場でもキャンペーンを実施しておりお求めやすい価格帯の設定になっています。まだまだクンナムの原石が本格回復でない中、この「VM」は大きい規格も対応が可能です。

インド協力工場での限定石種で、当社オリジナルの石種です。

まだこれからの石種ですが、まずは当メルマガをご覧頂いている皆様を限定に最新情報をお伝えさせて頂きました。今後、更に調査をしていき、実績を作りながら引き続きご報告させていただきます。

今月号も最後まで読んで頂きありがとうございました。
本格的な寒さに向かう時節、ご自愛くださいませ。(^^)